

一般社団法人群馬県介護支援専門員協会 第8回理事会議事録

日時：平令和2年11月10日（火）19：00～

場所：群馬県社会福祉総合センター 501会議室

※ Zoomでの開催

出席者：大澤会長、松沢副会長、新井け理事、新井か理事、
岡島理事、菅野理事、島田理事、須田理事、高田理事、
中西理事、関口理事、関根理事、三ツ木監事
中島（書記）、新井事務局、

欠席者：中沢副会長、安藤理事、太田理事、小沼理事、
坂井理事、松本理事 三森監事

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

(1) 総務・財政委員会の報告・検討

①会員数報告

・令和2年10月末日現在の正会員数	868名（日本協会会員数 125名）
・令和2年9月末日現在の正会員数	809名（日本協会会員数 118名）
・令和1年10月末日現在の正会員数	969名（日本協会会員数 136名）

(2) 学術研修委員会の報告・検討

①ケアプランチェックアドバイザー派遣進捗状況について

・アドバイザー派遣は順調に開始している。オンラインでのアドバイザー全体研修会を企画しており、1、2月の実施に向けて準備を進めている。しかし、オンライン研修の対応ができない市町村に対しての対応などの課題もあり、県と協議中。資料も作り、修正を掛けながら年内には完成させて準備をしていく方向。研修については学術研修委員会と昨年度のアドバイザーとで検討し、昨年度実施例等交えて発表内容を検討していく。

②Zoomでのもしバナゲームの報告 (11/6)

・コロナ禍でリアルでのゲームができない状況の中、担当者へ確認しながらオンラインで実施する方法を検討中。実際にZoomを使用し行った。カードの写真やコピーはできない為、動画の中でカードを映し出し、読み上げていく方法。（全員スピーカーはOFFの状態）読み上げる時間やカードを選んだあとのブレイクアウトルームでのグループワークの課題などの改善点や、時間配分、ゲームそのものにおける

所要時間など確認できた。また、その他にACPについての講話などを追加していくことで、研修構成もイメージできたとの報告。

(3) 広報情報委員会の報告・検討

・新年号に向けて発行の予定で進めている。原稿依頼があった際にはご協力願いたい。

(4) その他

①日本協会 Zoomを活用した管理者研修(12/5)進捗状況について

・申込者4名。会場参加希望1名。12/5(土)は新前橋会場が使用できない為、状況次第では、S理事の法人の会場を提供する方向で検討している。

②北関東ブロック会議について

・12/5(土)オンライン(Zoom)で開催予定。

③法人カード作成の進捗状況

・法人カードの作成の準備は進んでいる。

④若年がん患者の支援について

・若年がん患者支援について対応可能なケアマネジャーのリストアップについて、県担当課より問い合わせあり。若年がん患者支援においては、主たる介護者が親であったり、子供がまだ幼いなどのケースも多く、家族を亡くす悲嘆のケアなどある程度の研修が必要。そのような研修を受けた後に、承諾のもと受け入れ可能なケアマネジャーの名簿を作成し県が把握する方向で検討している。しかし、研修終了前に対応できるケアマネジャーの把握もしておきたい意向で、各支部に協力を仰ぐ方向。

4. 閉 会

※ 次回理事会 令和2年12月8日(火)